

令和3年度 第4回地域医療支援病院に関する委員会

開催日時	令和4年2月7日(月) 13時30分から14時10分まで		
開催場所	大垣市民病院2病棟1階 会議室		
議 題	定例報告及び紹介率向上への取組みについて		
出席委員 (敬称略)	委員長	大垣市医師会長	沼口 諭
	委員	大垣市医師会副会長	竹中 清之
	委員	大垣市医師会理事	森 俊治
	委員	不破郡医師会副会長	古井 秀彦
	委員	大垣歯科医師会副会長	馬淵 直樹
	委員	大垣薬剤師会長	松本 正平
	委員	大垣市教育長	山本 譲
	委員	大垣市女性連合会長	竹中 昌子
	委員	岐阜協立大学看護学部准教授	馬場 貞子
	委員	弁護士	鈴木 一郎
公開区分	公開		
傍 聴 人	なし		
概 要	<p>1. 報告事項</p> <p>(1)定例報告事項</p> <p>1)よろず相談・地域連携課から、①紹介率・逆紹介率、②地域連携を介した診察・検査件数、③開放型病床利用状況、④救急統計、⑤地域の医療従事者に対する研修・講演会の開催状況、⑥地域連携クリニカルパス登録状況、⑦OMNet 利用状況、⑧地域の医療機関との連携相談実績について報告した。</p> <p>①紹介率……3年4月～3年12月:65.6% 逆紹介率…3年4月～3年12月:130.1%</p> <p>②地域連携予約診察件数…3年4月～3年12月計:8,967件 地域連携予約検査件数…3年4月～3年12月計:774件</p> <p>③開放型病床登録医数…3年12月末:160人(医科131人、歯科29人)、 利用率…3年4月～3年12月:8.5%</p> <p>④救急受診患者数…3年4月～3年12月計:27,667人(月平均3,074人) 救急車利用件数…3年4月～3年12月計:7,260件(月平均807件) 救急入院患者数…3年4月～3年12月計:2,326件(月平均258件)</p> <p>⑤地域医療従事者に対する研修…3年4月～3年12月開催数:17回、院外受講者72人</p> <p>*病診連携カンファレンス、診療報酬に関する委員会、西濃がん早期診断研修会、西濃地域緩和ケア研修会等 市民対象講演会等…3年4月～3年12月開催数:0回</p> <p>⑥地域連携クリニカルパス登録状況…3年4月～3年12月登録総数635件</p>		

	<p>3 年 12 月末時点でのパス開始からの登録総数:11,003 件</p> <p>⑦OMNet 利用状況…3 年 12 月末時点の利用登録医療機関:116 機関 診療情報閲覧に同意した患者総数:33,743 人</p> <p>⑧地域の医療機関との連携相談実績…3 年 4 月～3 年 12 月計:9,804 件 医療相談実績…3 年 4 月～3 年 12 月計:1,111 件</p> <p>2) 上記の報告について次のとおり質疑応答等が行われた。</p> <p>(委員) 救急の新患者数、救急車の利用件数がかなり伸びているように思われるが前年と比べてどういった変化が増加に繋がっているのか。</p> <p>(事務局) 前年度と違って新型コロナ以外の患者さんが色々分かってきてコロナに対する警戒が緩くなったと考えている。</p> <p>(委員) 共同利用の診察予約件数で今年度は小児科、産婦人科等が増えたということで増加した理由は。</p> <p>(事務局) 新型コロナウイルスに対する理解が深まり受診者が増えたと認識している。</p> <p>(委員) 市民を対象にした講演会等について、コロナの影響で講演会等が中止されているのではないと思う。来年度からオンラインでの講演会等を検討されてはどうか。</p> <p>(事務局) オンラインでの開催も考えているが対象者は高齢者の方が多いということなどがあり、どのような形で行うかについては検討する必要がある。</p> <p>(委員) よろず相談・地域連携課の相談実績が昨年よりも増えているのは相談体制がより充実したからなのか、実際訪れられる方が増えたということなのか。</p> <p>(事務局) 診察、検査で先生方から予約が頂けるようになったのは新型コロナウイルスに対する理解が深まり紹介患者さんが増えて来たと思う。相談で特にがんの相談が多いのは当院はがん拠点病院の高度型をとっていて推進しておりその結果と思う。</p> <p>(委員) 研修会で医療安全の研修会が開催されているが、差し支えのない範囲で医療トラブル、クレームはどれ位あるものなのか。</p> <p>(事務局) 患者さんからの不満、苦情は 1 週間から 2 週間に 1、2 件ある状況。</p> <p>(2)紹介率向上への取り組みについて</p>
--	---

	<p>1)よろず相談・地域連携課から、紹介率向上への取り組み状況について次のとおり報告した。</p> <p>①令和3年度4月から12月までの患者さんからの電話予約実績は515件。 地域別では大垣市の先生が約9割を占めている。診療科別では歯科口腔外科が約4割を占めており小児科、皮膚科と耳鼻科の順となっている。</p> <p>②かかりつけ医紹介センターの相談件数は、令和3年度4月から12月まで38件。診療科別としては、循環器内科が34.3%、外科が18.4%、呼吸器内科が13.2%の順となっている。</p> <p>2)委員から、上記の報告について意見・質問はなし。</p> <p>2. その他</p> <p>(委員) 市民が直接発熱外来に相談しようとすると思うべきなのか。</p> <p>(事務局) 発熱外来のホットラインにかければ直接担当者に繋がる。</p> <p>(委員) 新型コロナウイルスの検査はたくさんやっていると思うがどういう状況か。</p> <p>(事務局) 昼間は大体PCR検査をしていて1日40から60位検査している。</p> <p>(委員) 抗原キットが一時足りないということだったが現在はどうか。</p> <p>(事務局) 国が言ったおかげでだと思うが先週末に卸業者から1100個届いた。</p> <p>(委員) 経口治療薬のラゲプリオは市民病院ではどれ位の頻度で使われているか。</p> <p>(事務局) 基本的に入院患者さんに使うということで入院の場合は点滴の方を優先して使っている。経口は1例も使っていない。</p> <p>(委員) 12歳からのワクチンの方が新たに増え、若い方でも10%位の方はまだ打っていない方がいて二次接種をお願いしたいという人がいた場合はお願いしてよいか。</p> <p>(事務局) 院内で相談する。</p>
次回開催	令和4年度第1回委員会は、日程調整し決定する。